



第2回登録文化財建造物保存・活用講座 現地視察「武豊町 合名会社中定商店」

中定商店は武豊町小迎地区に唯一残るみそ・たまりの醸造元で、今年7月15日に3つの蔵が登録有形文化財への答申がなされました。

仕込蔵として建てられた大五蔵、仕込・压榨場として建てられた昭二蔵・昭三蔵の3棟で、いずれも建設時の元号と完成した年を組み合わせて名がつけられています。

あいちヘリテージマネージャーの方々が3年前の町なみ調査から、建物の現状調査や保存活用のマニュアル作り、改修、登録申請まで関わり、登録にこぎつけました。

今回の現地視察では、所有者の方にお話を伺うとともに、専門家として中心的に関わられた川口さんに登録までの経緯も含めてお話しいたします。また、あわせて、みそ玉みそシルづくり体験も行うプログラムとしています。



大五蔵

◆日時 2016年10月19日(水) 14:00~16:30 (受付13:30~)

◆集合 合名会社 中定商店 (武豊町字小迎 51) ※裏面にMAPを掲載しています。
JR「武豊」駅下車徒歩4分、名鉄「知多武豊」駅下車徒歩13分

◆内容

- ①所有者の方のお話(歴史、味噌・たまりづくり)
- ②専門家による建物解説・案内(講師: Liv 設計工房 川口亜稀子氏)
- ③蔵内案内(所有者 中定商店)
- ④みそ玉みそシルづくり体験(有料)、豆味噌汁などの試飲、質疑応答

◆募集人員 20名(希望者多数の場合は会員を優先して抽選、締め切り後は先着順)

◆参加費 500円(みそ玉みそシルづくり体験費用として)

申込先: FAX 052-935-9592 愛知登文会 行【申込締切: 9月30日(金)】

参加申込書				
種別 (○印を)	正会員	特別会員	賛助会員	その他
お名前 法人会員の場合は企業名も				
連絡先 (E-mail と携帯番号)	E-mail アドレス(抽選に外れた場合の連絡先)		携帯電話番号(当日連絡可能な連絡先)	

※希望者多数で抽選になった場合のみ、抽選に外れた方に連絡。連絡のない場合は現地におこしください。
※当日の緊急連絡先は、(事務局・石田携帯/090-1756-8965)です。

愛知登文会事務局 一般財団法人名古屋陶磁器会館内
〒461-0025 名古屋市東区徳川一丁目10-3
TEL (052)-935-7841 FAX (052)-935-9592
E-mail info@aichi-tobunkai.org
ホームページ <http://www.aichi-tobunkai.org/>
フェイスブック <https://www.facebook.com/aichi.tobunkai>

◇主催
愛知県国登録有形文化財建造物所有者の会
◇助成
文化庁「文化遺産を
活かした地域活性化事業」



中定商店大五蔵

大正5年(1916)に仕込蔵として竣工したもので、現在は味噌・溜文化の継承と伝承を目的に、醸造『伝承館』として整備されています。

中定商店昭二蔵

昭和2年(1927)に仕込・压榨場として竣工したもので、現在は製造された味噌・溜の店頭販売の施設として整備されています。

中定商店昭三蔵

昭和3年(1928)に仕込・压榨場として竣工したもので、現在は広い空間を活かし、味噌文化を伝える「手作り味噌教室」などのイベント会場として幅広く活用されています。



昭二蔵



昭三蔵

「みそ玉みそシル」をつくろう

「みそ玉みそシル」は手作りの即席みそ汁。

みそに好きな具財を入れて

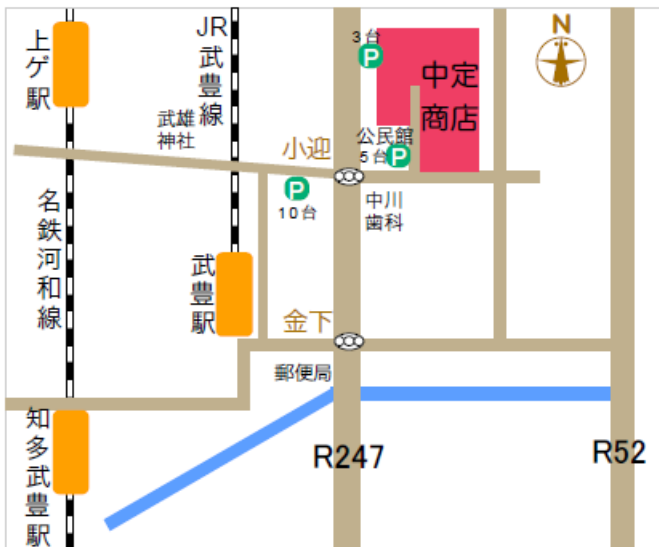
じぶん好みの素をつくりましょう～。

つくり置きしておくとも便利！

忙しい朝、お昼の弁当、疲れた夜に
お湯を注げばおみそ汁のできあがりです。



詳細図



広域図



交通案内

○公共交通機関の場合

JR武豊線〔武豊行〕 大府 12:51 発→武豊 13:23 着 大府 13:21 発→武豊 13:53 着

※JR武豊駅から徒歩4分

名鉄河和線特急(河和行) 名古屋 12:56 発 金山 13:00 発→知多武豊 13:37 着

※名鉄知多武豊駅から徒歩13分

○車

知多半島道路利用→半田インター下車。(ひとつ前のICは半田中央ICです。ご注意下さい。)
はじめの信号を左折。直進し「成岩橋」信号を右折、R247を直進。「小迎」信号を左折。
すぐ左手に公民館あり、その隣です。

駐車場は、小迎公民館広場に5台、R247沿いに3台、小迎交差点西側に10台。